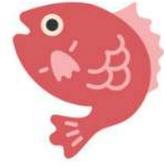




幼稚部 1月の様子



お正月遊び

冬休み明け「明けましておめでとうございます」「今年もよろしくお祈りします」と子供たちの元気な声が幼稚部に響きました。学部集会の後には、獅子が登場。怖がりながらも、教員が持つ獅子に頭を噛んでもらい「元気に過ごせますように。」と一年の健康を祈りました。

ひまわりタイム（異年齢自由遊び）では寒さに負けず凧あげを楽しんでいます。「今日は風が強いから高くあがるかな。」と風の強さと凧のあがる高さの関係を気にしたり、凧がうまくあがらないとき、タコ糸の長さを調節したりする子も。ゆらゆら揺れる凧を見て楽しそうです。

こま回しでは、こまがうまく回らず悔しがると子供もいますが、紐の巻き方を変えてみたり、投げ方を変えてみたりして試行錯誤をしながら、こま回し大会に向けて日々練習に励んでいます。

また冬休み中に子供たちが作った、オリジナルのかるたを持ち寄ってのかるた取りや、羽根つきならぬ風船つきも白熱しています。今年もみんなで元気いっぱい遊びたいと思います。



☆書き初め☆

書き初めを行いました。1年生は「〇」、2年生は今年の干支の「うまどし」をみんなで一文字ずつ、3年生はお正月に関する言葉を書きました。墨汁のにおいや、筆の書き心地、半紙の触り心地などを楽しみながら書きました。

